

1枚目

# 地域の未来を創る空き家プロジェクト

～ずっと先まで、明るくしたい～

河野 莉子 管谷 屈紗  
佐藤 那音 高木 水月

2枚目

## 九州電力について

### CSRの取組みの三本柱

エネルギーサービスを通じた、  
持続可能な社会の実現

地域特性を活かした、  
九州の持続的な発展

チャレンジし続ける人材、  
組織づくり

お年寄りや子どもにも  
やさしい社会への貢献  
九州電力パンフレットより



3枚目

## 北九州市の問題と空き家状況

シニア世代が住みたい市1位  
物価が安い市1位

しかし

少子高齢化  
人口減少

現在の北九州市の空き家の数

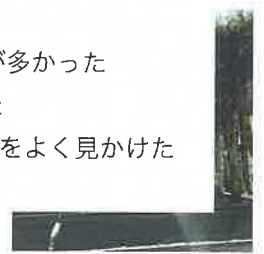
1. 6100    2. 7100    3. 8100

4枚目

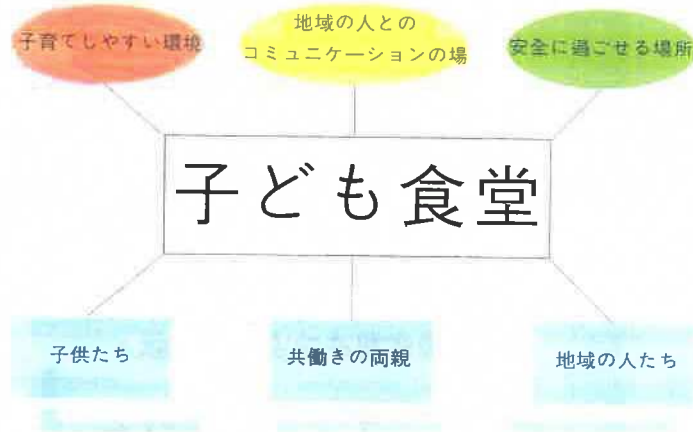
## フィールドワークの結果

### 他に気づいた点

- ・子供たちが遊ぶ所が少ない
- ・入りにくい雰囲気空き家が多かった
- ・通りによって交通量が違った
- ・平日の昼は、主婦や年配の方をよく見かけた



5枚目の



6枚目

## 子ども食堂をすることによる メリットについて

- ・世代を超えた地域交流が生まれる
- ・商店街をさらに活気づけるきっかけになる
- ・共働き世帯の負担軽減

7枚目

## 課題点と解決策

- ・改装工事をする必要がある
- ・様々な面で資金が必要となる

クラウドファンディング  
などで集めた資金を使う

- ・地域の人達の理解が必要となる
- ・地域内での連携が必要になる

子ども食堂を通していく  
ことで地域の繋がりを  
深められたら...

8枚目

## まとめ

- ・子ども食堂をする事で地域の人との交流が増え  
地域活性化につながる
- ・暗いイメージの空き家を活用する事で地域を繋ぐ  
きっかけになるのではないか